



家庭用

スチームクリーナー キャニスタータイプ

STM-415

ハウスクリーナー

STM-415C



取扱説明書

もくじ

ページ

安全上のご注意	2
除菌について	6
各部の名称	7
使い方(準備)	9
使い方(運転)	10
使い方(運転の継続／途中給水)	13
使い方(付属品)	15
使い方(用途と使用例)	18
使い方(終了の仕方)	19
お手入れの仕方	20
故障かな?と思ったら	21
仕様	22
保証とアフターサービス	22

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない
「禁止」内容です。



しなければならない
「強制」内容です。

⚠ 警告

 禁止	●修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。 修理はお買い上げの販売店または弊社アイリスコールにお問い合わせください。
	●水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電のおそれがあります。
	●子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない 感電・やけど・けがのおそれがあります。
	●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電やけがをする原因になります。
	●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない 感電・ショート・発火の原因になります。
	●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、 たばねて通電したりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	●電源コードを高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、 加工したりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	●火気のそば、爆発物や可燃性のガスの近くで使用しない 火災・事故・けがのおそれがあります。
	●人やペットに向けて使用しない 死亡・やけどのおそれがあります。
	●水タンクに水・蒸留水以外の液体を入れて使用しない 重大な事故やけがの原因になります。
 必ず実施	●ゴム手袋を着用する 作業中スチームが手にかかる場合があります。やけど防止のためゴム手袋を着用してください。
	●必ずセーフティキャップをしてから通電する 熱水が吹き出してやけどの原因になります。
	●電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う コンセント部が異常発熱し、火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

 禁止	●使用中はノズルに触れない 高温ですので、やけどのおそれがあります。
	●使用中セーフティキャップは絶対に外さない 必ず電源を抜き、十分冷えてから外してください。蒸気が飛び散りやけどをするおそれがあります。
	●タンクが空のまま通電しない タンク内に水がなくなると漏水ブザーが鳴ります。直ちに電源を切ってください。
	●通電中傾けたり倒したり逆さにしない やけど・感電・故障の原因になります。
	●不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使わない 火災・対物損傷のおそれがあります。
	●延長コードを使う場合は、巻いたまま使わない 延長コードが熱をもって破損し、発火・感電の原因になります。
	●5秒以上同じ所にスチームをふきかけない 対物損傷のおそれがあります。
	●タコあし配線はしない ケーブルがショートして火災・感電の原因になります。
	●スイッチを入れたまま電源プラグを抜かない 感電のおそれがあります。
 必ず実施	●使用後セーフティキャップを外すときは、十分に冷えてから行う 必ず電源を抜き、十分冷えてから外してください。蒸気が飛び散りやけどをするおそれがあります。
	●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む 感電・ショート・発火の原因になります。
	●電源プラグを抜く時ときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 電源コードが断線し、感電・ショート・発火の原因になります。
	●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。
	●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でよく拭き取る 湿気などで発火・絶縁不良の原因になります。
	●延長コードを使う場合は15A規格の10m以内のものを使う 規格に適合しないものを使うと、感電・ショート・発火の原因になります。
	●使用時は漏電による感電防止のためアースを取り付ける クリップ式のアース付電源プラグになっています。
	●作業をしないときやその場を離れるときはスイッチを切る ショート・発火などの原因になります。



注意

- 本製品は家庭用（清掃用品）です。業務用には使用しないでください。
- 使用前に破損の有無を点検してください。
- 使用中に破損したり、異常を感じたらただちに使用を中止してください。
- 密閉された部屋では使用しないでください。ご使用時は必ず通気・換気をしてください。
また、小鳥や小動物は別の部屋に移動させてから使用してください。
高温のスチームがノズルの中を流れるため、使用中に臭いがすることがあります。
- 高地で使用する場合は、スチーム温度が低くなる場合がありますのでご注意ください。
- 使いはじめや長時間の放置後に使用を再開する場合、ホースや道管内にたまっていた水が熱水となって飛び出る場合があります。
安定してスチームが出るまで、メジャーカップなどに水を捨ててください。
- 作業を中断する時は、必ずチャイルドロックをオンにして、誤ってスチームが出ないようにしてください。
- 給水後、本体を横に倒して置かないでください。水もれをおこします。
- 汚れの種類によっては落ちないものもあります。
- ノズルを付けずにハンドルのみでの使用はしないでください。
- ノズルを外す時は冷えてから行ってください。
- 熱い状態のままでノズルや本体を置く場所には注意してください。
高温のため、場所によっては変色・変形したり、ムラが生じたりします。
- 湯水ブザーが鳴ったら、直ちに電源を切ってください。
タンクが冷却されてからセーフティキャップを開けて給水してください。
- 水の補給には十分注意してください。
少しずつ給水してください。また、水をタンクに1.5ℓ以上入れないでください。
使用時にお湯がふきこぼれ、やけどの原因になります。
- セーフティキャップが開く状態でも、タンク内が熱い場合があります。再給水には十分注意してください。
給水時にお湯がふきこぼれ、やけどの原因になります。
- ガラスの掃除にはご注意ください。
 - ・ 窓用クリーナーをご使用ください。2秒以上同じ場所に当てないでください。
 - ・ 凍ったガラス類や外気温0℃以下のときの窓ガラスには使わないでください。
 - ・ ワイヤ入りガラス、厚板ガラスの掃除には特にご注意ください。
膨張率の違いにより割れるおそれがあります。
- 洗浄前に材質を確認してください。
高温のスチームが出るので、材質によっては変形・変色など洗浄物を傷めるおそれがあります。
- エアコンを掃除する際は以下の点にご注意ください。
 - ① エアコンの取扱説明書を必ず確認してください。一部のエアコンには使用できない場合があります。
 - ② エアコンフィン以外の部分にスチームをかけないでください。エアコンの故障・破損の原因になります。
 - ③ ポイントブラシは使用しないでください。エアコンフィンの破損につながります。

除菌について

スチームクリーナーは100℃近いスチーム温度で掃除を行うため、高い除菌効果があります。薬品を使わず除菌効果。地球にも人にも優しい清掃器具です。

■大腸菌 除菌効果試験			
		未処理	3往復
床	菌数 (cfu/cm ²)	6900	180
	除菌率 (%)	—	97.4

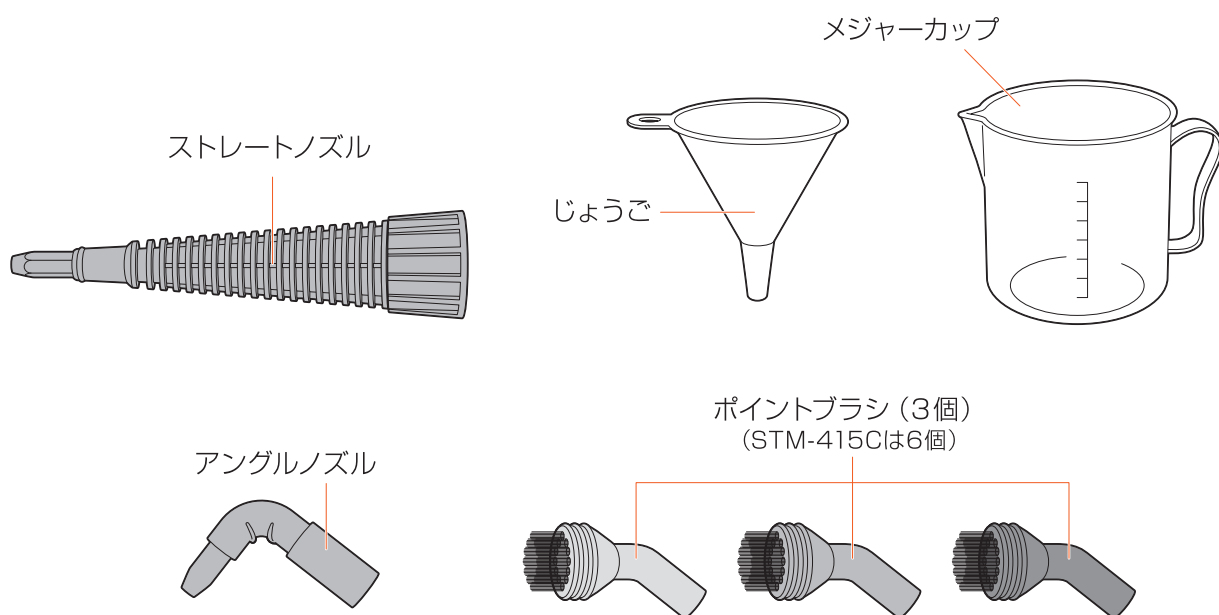
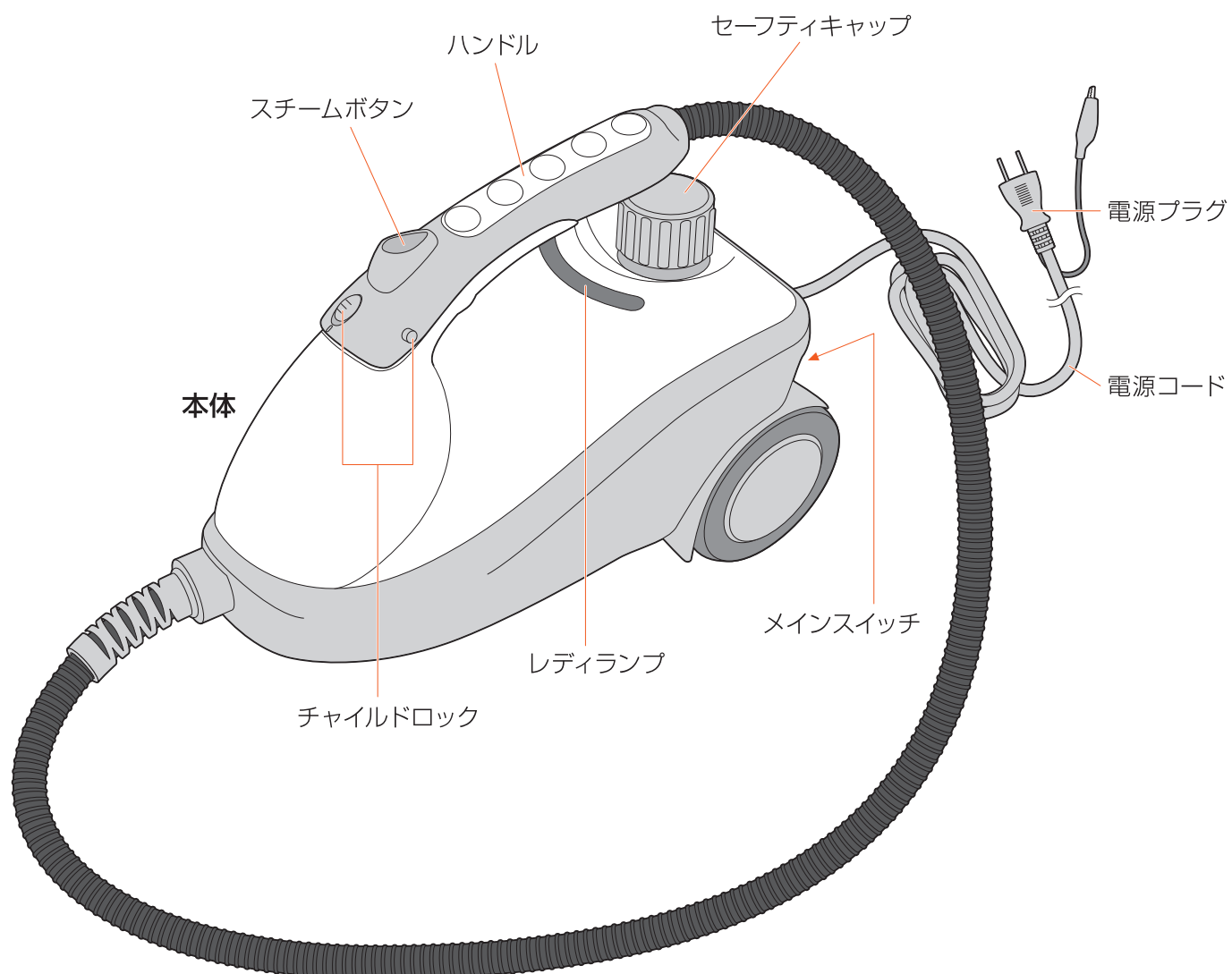
■黒コウジカビ 除カビ効果試験			
		未処理	3往復
じゅうたん	生育度	+++	—
	コロニー数 (/培地)	>90	0

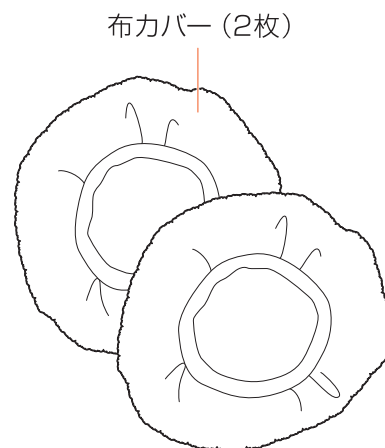
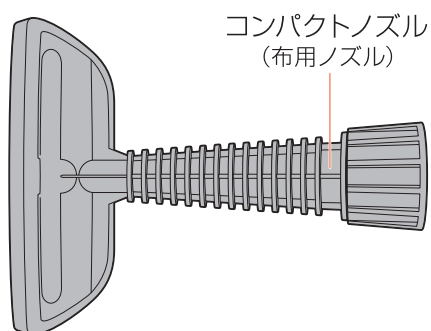
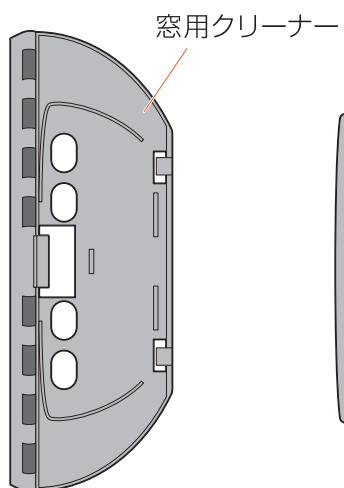
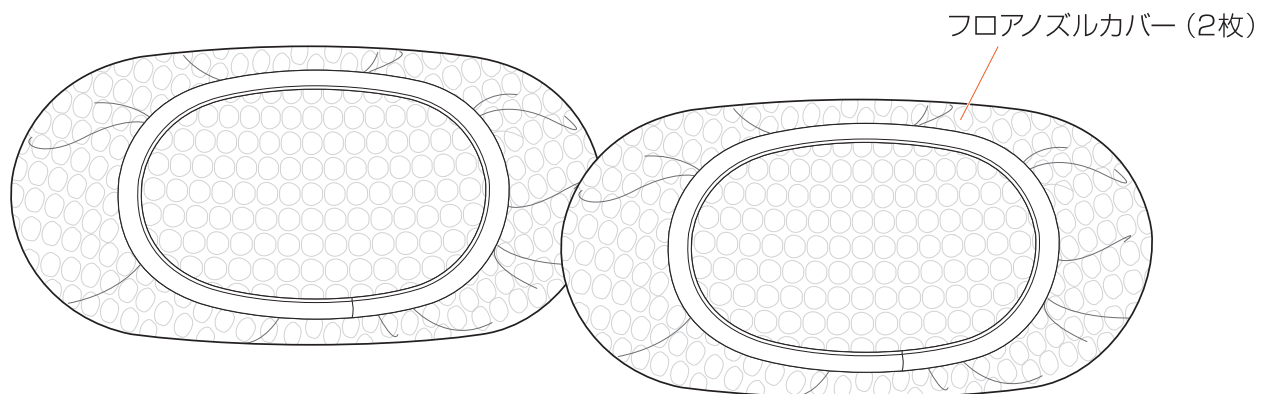
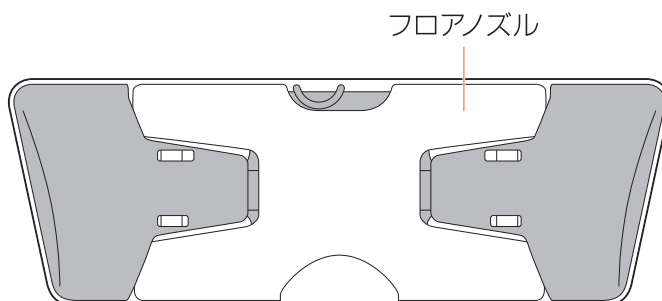
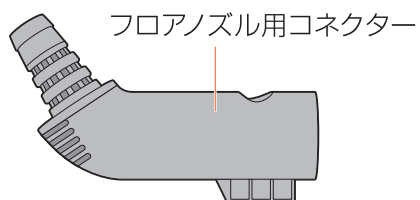
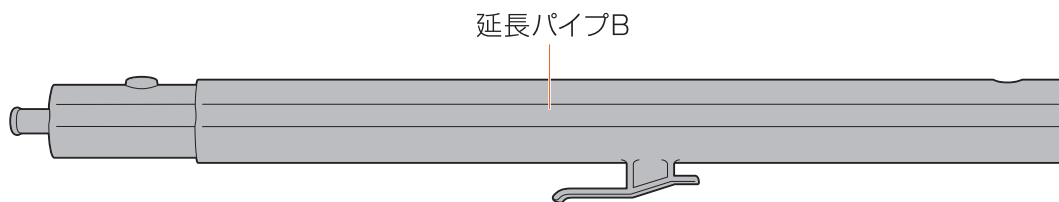
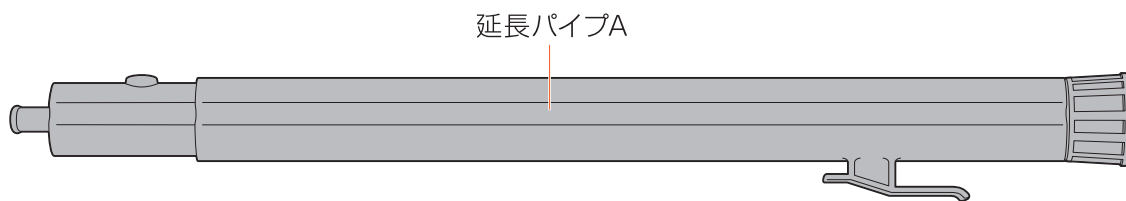
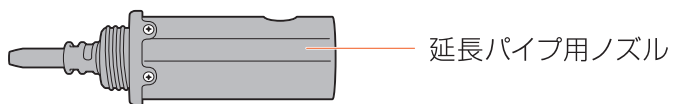
※フロアノズルを用い、50cmの距離を1往復あたり2秒間スチームを噴きつけた場合。

※大腸菌はフィルム培地、黒コウジカビはサブロー寒天培地 (25cm²/枚) を用いて検出。

アイリスオーヤマ (株) 応用研究部調べ。

各部の名称





使い方（準備）

■給水する

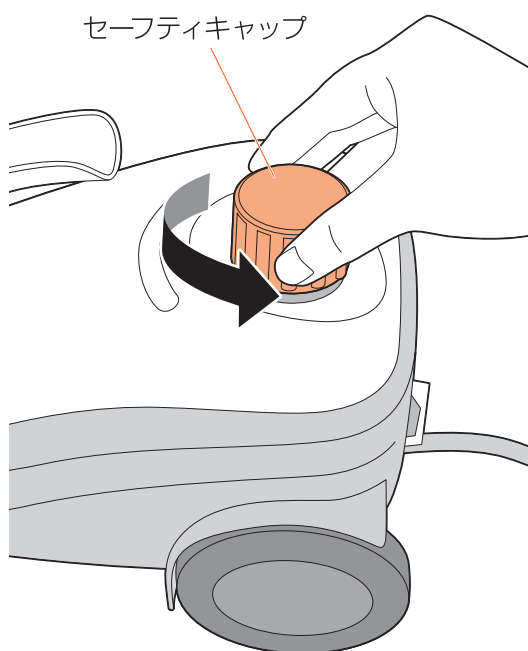


警告

- 給水前に電源プラグをコンセントにつながないでください。

1 セーフティキャップを開ける

セーフティキャップを回して取り外します。



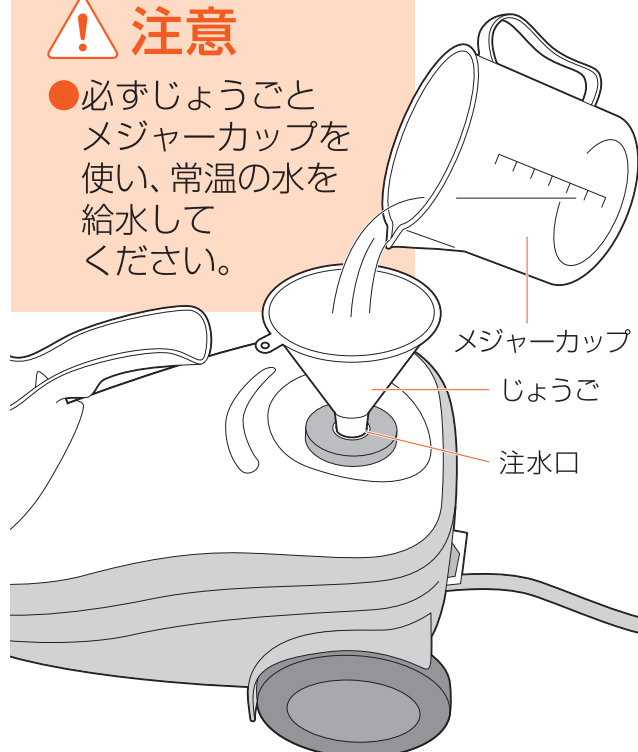
2 タンクに給水する

本体の注水口にじょうごを乗せメジャーカップを使って水を1.5ℓ（750ml×2回）入れます。



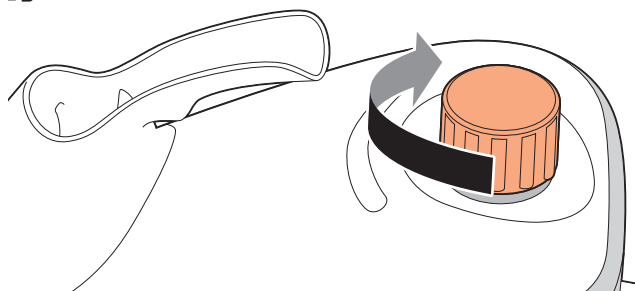
注意

- 必ずじょうごとメジャーカップを使い、常温の水を給水してください。



3 セーフティキャップを閉める

セーフティキャップをしっかり閉めます。



注意

- タンク容量は1.5ℓです。入れる水の量は必ず1.5ℓ以下にしてください。それ以上入れると吹きこぼれ、やけどのおそれがあります。
- 水、蒸留水以外は使用しないでください。

使い方 (運転)

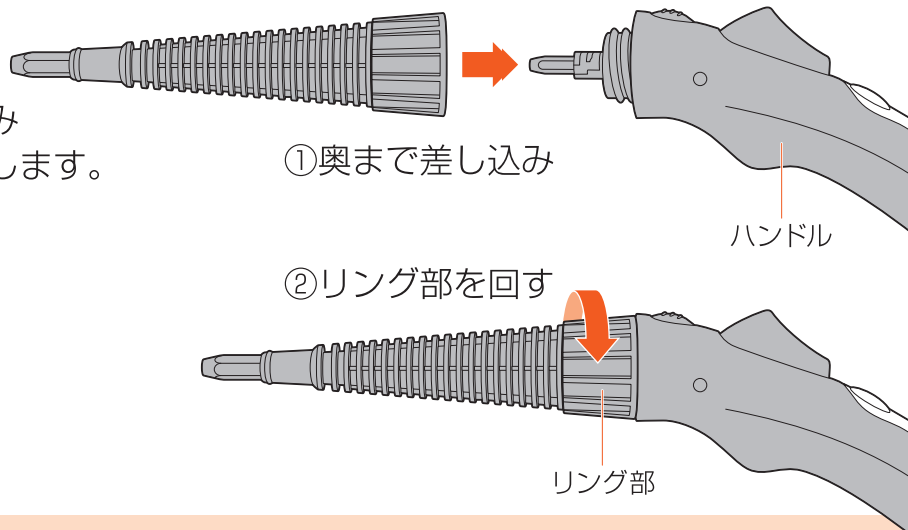
■ 運転の仕方



警告 ●先にタンクに給水してください。

1 ノズルを接続する

ハンドル前部に
ノズルを奥まで差し込み
リング部を回して接続します。

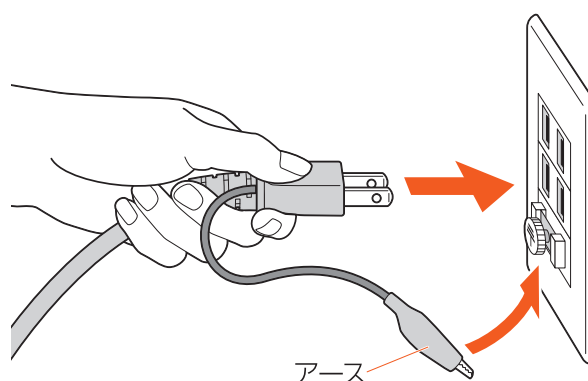


注意

- 電源を入れる前にノズルを取り付けてください。
- ノズルは奥までしっかり取り付け、外れないことを確認してください。
ノズルとハンドルの間にすき間がある状態では、取り付けは不十分です。

2 電源を入れる

電源プラグを
コンセントに接続してください。



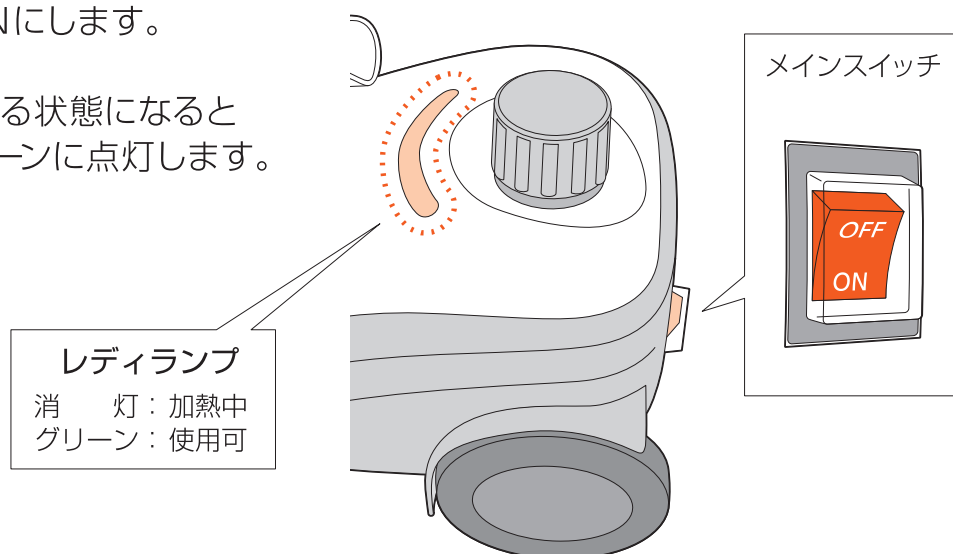
注意

- 電源は100V15Aを単独で使用してください。
- 漏電による感電防止のためアースを取り付けてください。

3 加熱

メインスイッチをONにします。
約14分*程度で、
スチームが使用できる状態になると
レディランプがグリーンに点灯します。

※水温15℃の場合の目安

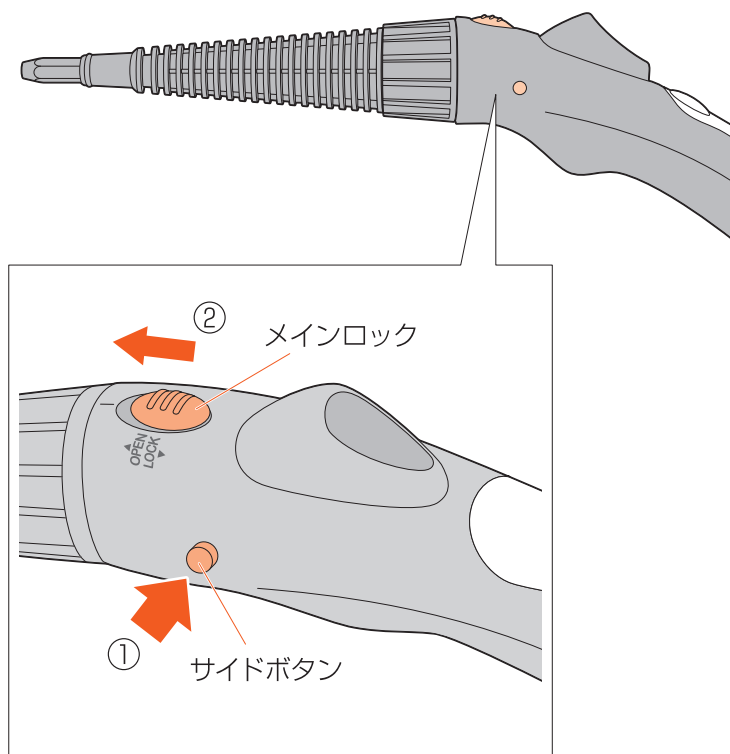


注意

- 使用毎にレディランプが点いたり消えたりしますが、そのまま続けてご使用いただけます。
- 使用中噴射圧力が弱い場合は、30秒程度待機してからご使用ください。

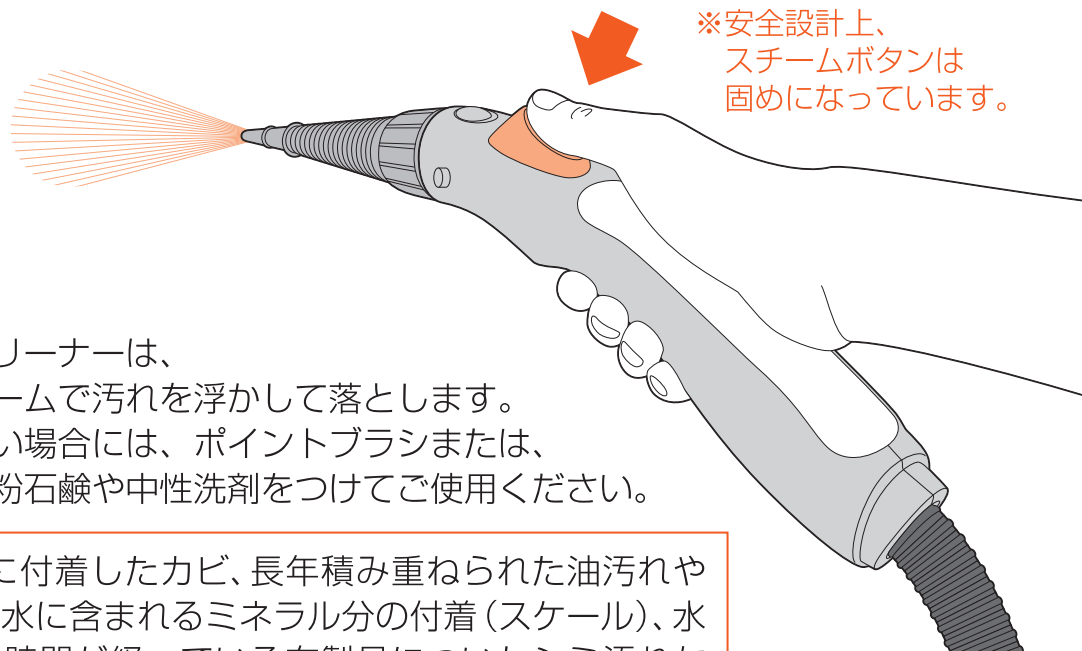
4 チャイルドロックを解除する

- ①サイドボタンを押しながら、
- ②メインロックを
矢印の方へスライドして
チャイルドロックを解除します。



5 スチームクリーニング開始

ノズルを汚れに向け、スチームボタンを押しながらスチームを噴射します。



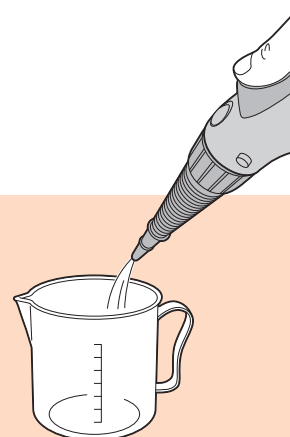
スチームクリーナーは、高温のスチームで汚れを浮かして落とします。汚れがひどい場合には、ポイントブラシまたは、汚れに直接粉石鹼や中性洗剤をつけてご使用ください。

ゴム製品に付着したカビ、長年積み重ねられた油汚れやこげ、水道水に含まれるミネラル分の付着（スケール）、水あか汚れ、時間が経っている布製品についたシミ汚れなど、汚れによっては落とせないものがあります。

空焚き状態になると喝水ブザーが鳴ります。すぐに運転をやめ、メインスイッチを切ってください。

⚠ 注意

- 最初にスチームが出る前にノズルから水が出ます。スチームが出るまでメジャーカップなどにノズルを向けて水を出し切ってください。



⚠ 注意

- 次のものに使用する際は十分注意してください。



使用禁止

- ・革製品（色落ちなどが生じます）
- ・壁紙（紙製のものは破れなどが生じます）
- ・木製品、ワックス掛けした家具や床（塗装やワックスが取れムラが生じます）
- ・合成繊維、ビロード、麻（取扱表示をご確認ください）
- ・冷たいガラス、凍ったガラス（割れることがあります）
- ・プラスチック類（種類によっては変形します）
- ・その他、熱に弱いもの

- 目立たない場所で試してから使用してください。

使い方（運転の継続／途中給水）

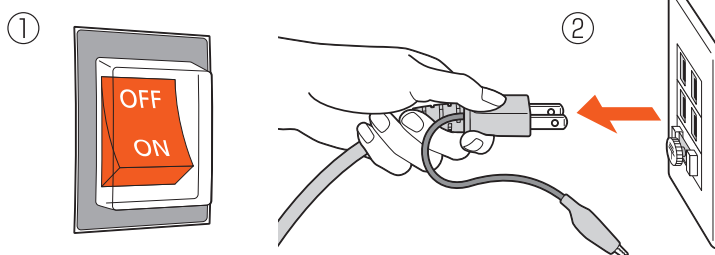
■給水と再運転の仕方

⚠ 注意

●内部の圧力が高いため、一度運転を終了してからでないと、再給水できません。

1 運転を終了する

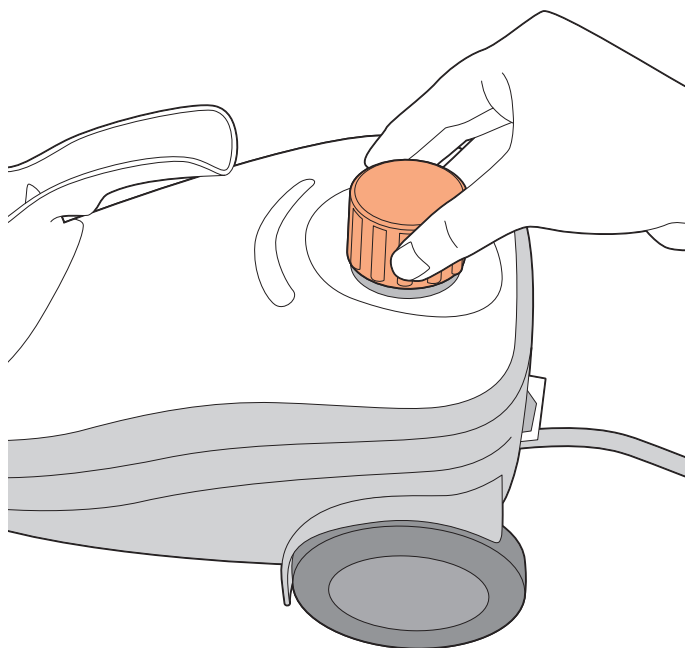
- ①メインスイッチを切り、
- ②電源プラグを抜きます。



2 セーフティキャップを開ける

十分に冷えるまでそのまま放置すると
セーフティキャップが
開くようになります。

ノズルの取り外し（交換）も
十分冷えてからおこなってください。



⚠ 注意

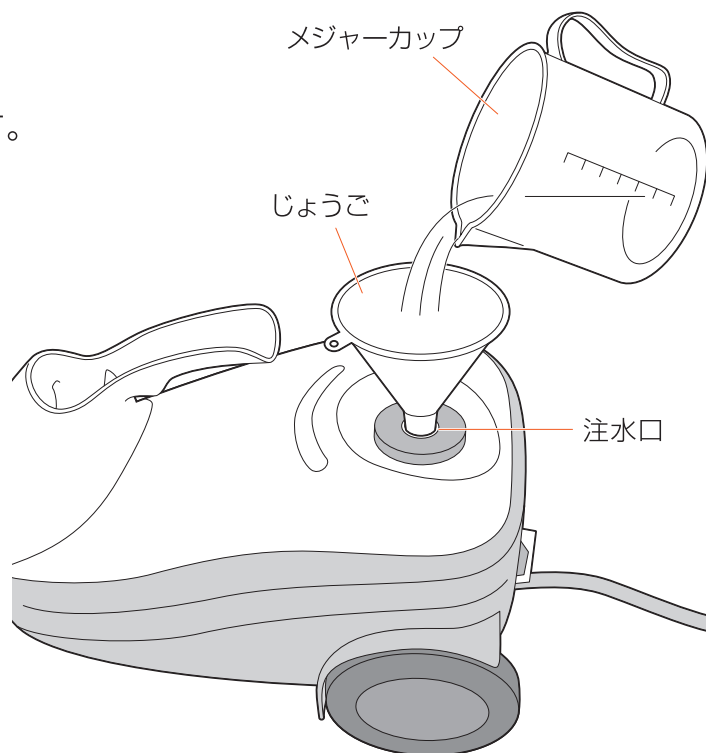
- やけどにご注意ください。
- 十分冷えてからセーフティキャップを開けてください。
- セーフティキャップが開く状態でもタンク内が熱い場合があります。再給水の際はお湯のふきこぼれに十分ご注意ください。
- タンク内が冷えるまでにかかる時間は、ご使用時間と環境温度によって変わります。

3 タンクに給水する

本体の注水口にじょうごを乗せ
メジャーカップを使って水を入れます。

⚠ 注意

- 1.5ℓを超えて給水すると、ご使用時に熱湯がふきこぼれるおそれがあります。
- タンク内がまだ熱い場合がありますのでお湯のふきこぼれにご注意ください。

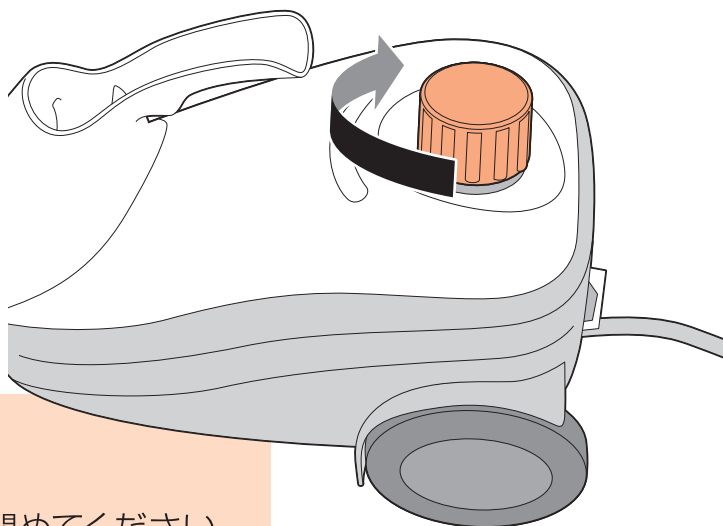


4 セーフティキャップを閉める

セーフティキャップを
しっかり閉めます。

⚠ 注意

- セーフティキャップをしっかり閉めてください。ゆるんだまま使用すると熱湯がふきこぼれるおそれがあります。

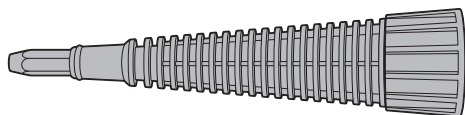


5 12ページの“3加熱”を参照し、再度加熱からはじめてください。

使い方 (付属品)

■ 付属品の用途

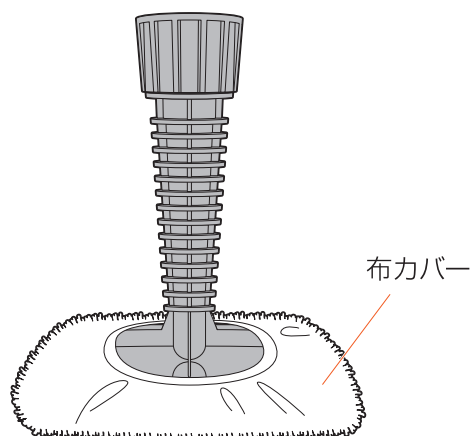
ストレートノズル



スチームをまっすぐに噴出する一般的な用途に使える標準ノズルです。目地や蛇口などのすき間の掃除に便利です。先端部には、ポイントブラシやアングルノズルを装着することができます。

コンパクトノズル

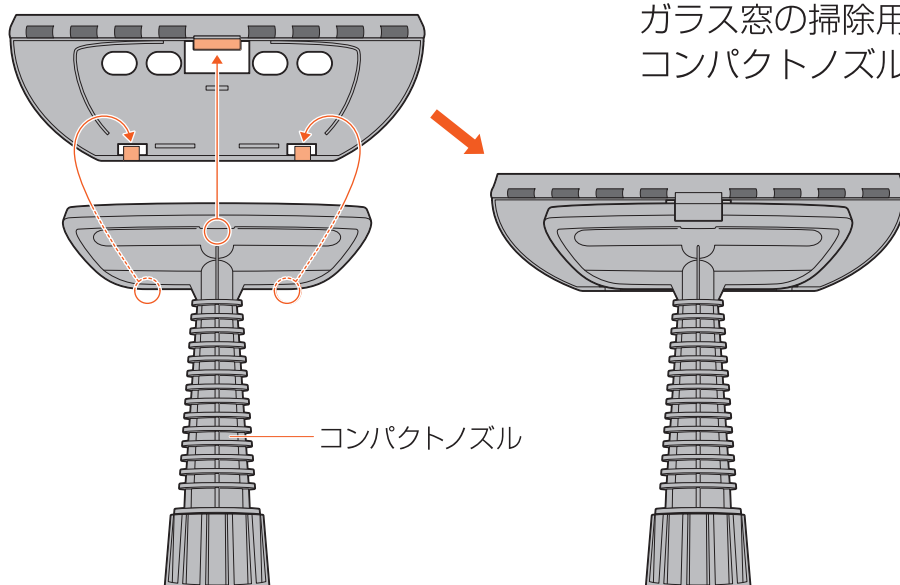
(布用ノズル)



布用ノズルカバーを装着して、布のシミ抜きやカーペットの掃除に使うノズルです。

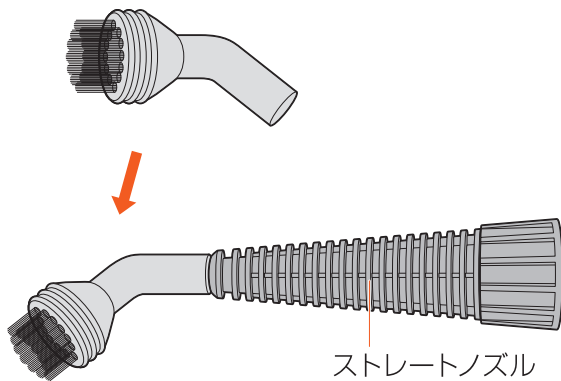
スチームをヘッド部分全体に拡散させて噴出するので、広い範囲を掃除することができます。

窓用クリーナー



ガラス窓の掃除用のクリーナーです。コンパクトノズルに取り付けて使用します。

ポイントブラシ



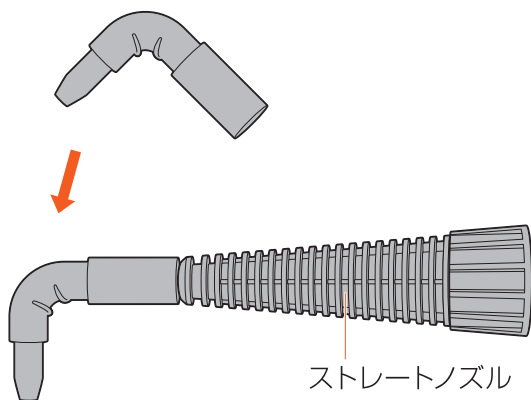
ストレートノズルに装着して使います。
ノズルの先端にしっかり差し込みます。



ゆるんだりしていないか、定期的に差し込み状態を確認しながら作業してください。

強い汚れをスチームで浮かして、
ブラシで掻き出します。
3色ありますので、
場所ごとに使い分けることができます。

アングルノズル



ストレートノズルに装着して使います。
ノズルの先端にしっかり差し込みます。

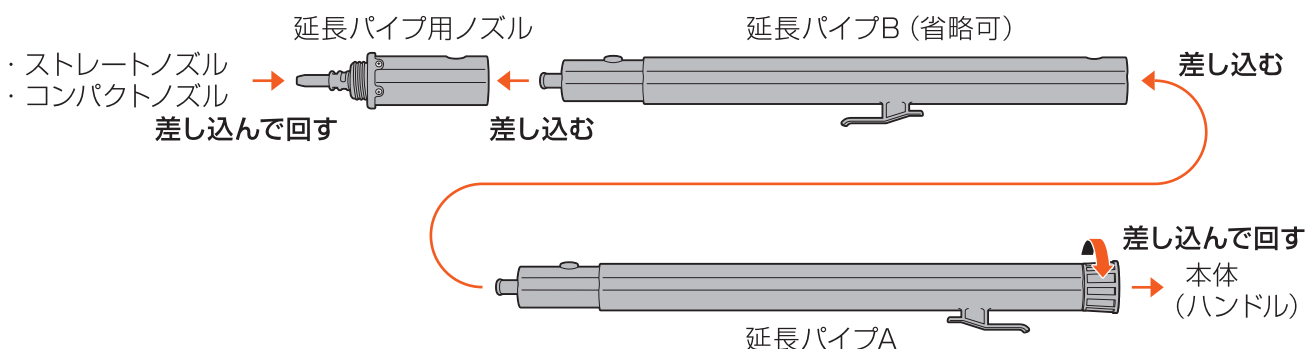


ゆるんだりしていないか、定期的に差し込み状態を確認しながら作業してください。

便器の内側や、
アルミサッシのレール部など
せまく奥まったところにスチームを
噴出させたい場合に使います。

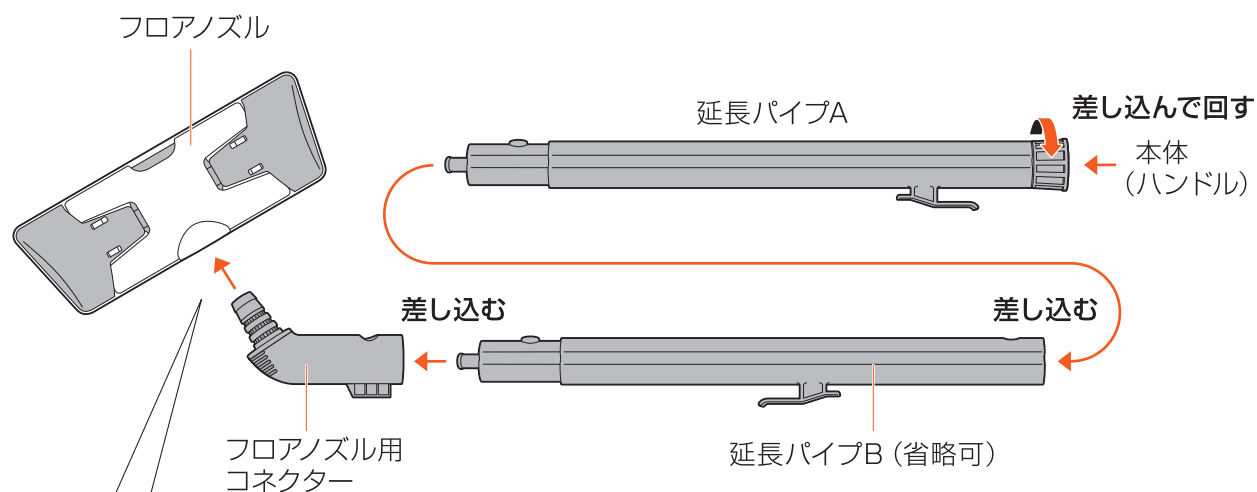
延長パイプ

延長パイプを使うことで、リーチを長くして、
高いところや遠いところにスチーム噴射できます。

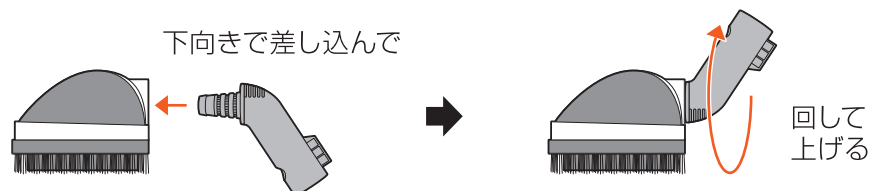


フロアノズル

フロアノズルは、床面などの広い範囲をスチーム清掃するのに適しています。

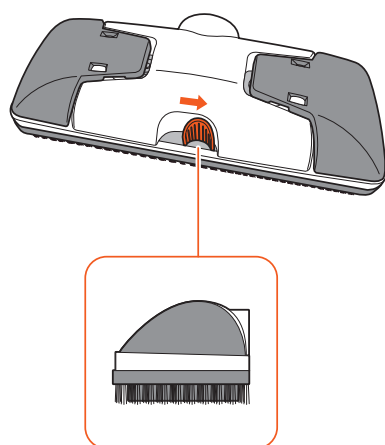


フロアノズル用コネクタの取り付け方

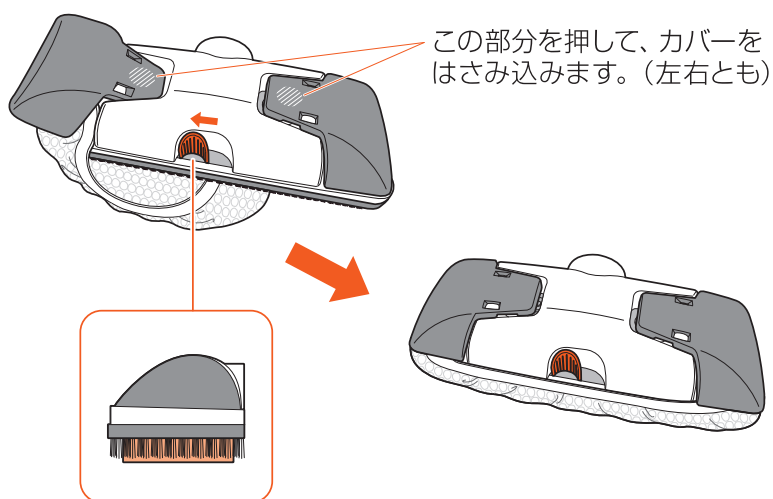


フロアノズルは、2通りの使い方ができます。

1. ブラシ使用



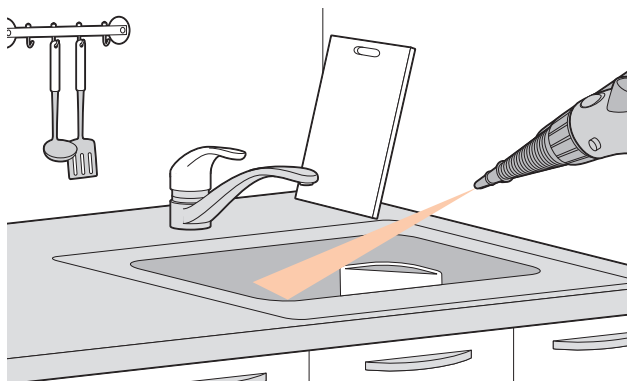
2. フロアノズルカバー使用：水拭き掃除



⚠ 注意 ● ノズルの改造や、自作のノズルの使用は危険ですのでおやめください。

使い方（用途と使用例）

■キッチン



例) ストレートノズル

■タイル目地・バスルーム

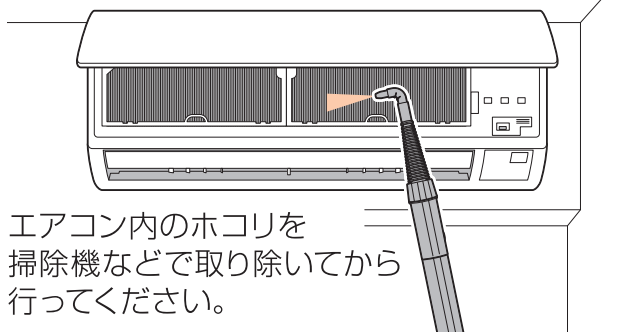


ブラシ先に石けん・洗剤を少しつけるとより効果的です。
(強酸性、強アルカリ性、塩素系洗剤は使用しないでください。)

例) ポイントブラシ+ストレートノズル

■エアコン（消臭）

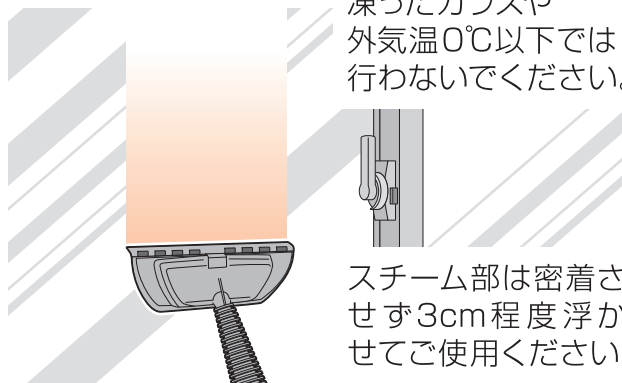
エアコンフィンにのみご使用ください。



エアコン内のホコリを掃除機などで取り除いてから行ってください。

例) アングルノズル+ストレートノズル

■窓ガラスや鏡

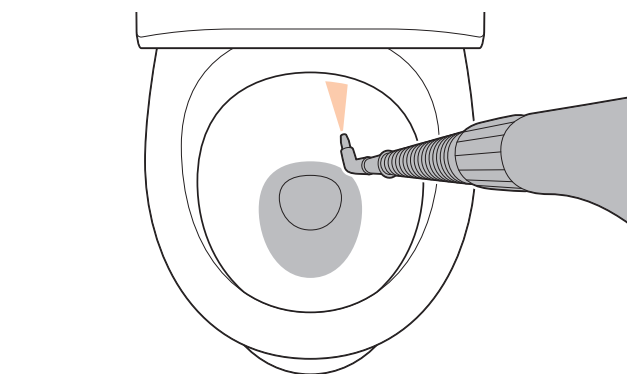


凍ったガラスや外気温0℃以下では行わないでください。

スチーム部は密着させず3cm程度浮かせてご使用ください。

例) 窓用アダプタ+布用ノズル

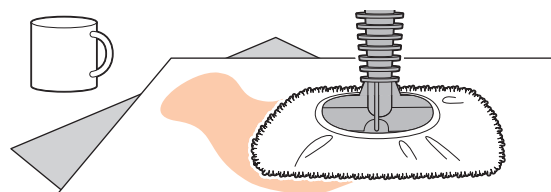
■便器の内側



例) アングルノズル+ストレートノズル

■じゅうたんや布のシミ抜き

シミのついた布の下にタオルなどを敷いてから行ってください。
素材によっては変色などがあります。
目立たない場所で試してから行ってください。



例) 布用ノズル+布用ノズルカバー

●洗浄の際は、あらかじめ洗浄物の耐熱温度をご確認ください。

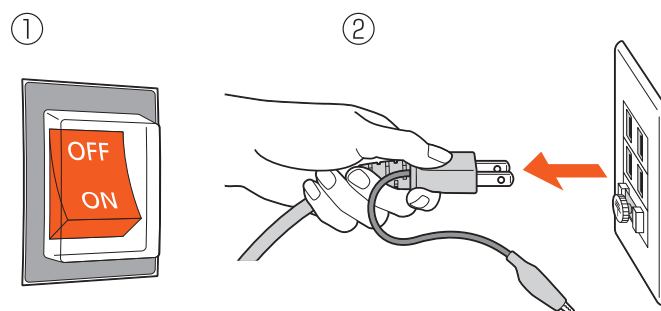
ゴム製品に付着したカビ、長年積み重ねられた油汚れやこげ、水道水に含まれるミネラル分の付着（スケール）、水あか汚れ、時間が経っている布製品についたシミ汚れなど、汚れによっては落とせないものがあります。

使い方（終了の仕方）

■ 終了の仕方

1 運転を終了する

- ①メインスイッチを切り、
- ②電源プラグを抜きます。



2 洗浄して保管する

1. 十分に冷えるまでそのまま放置すると
セーフティキャップが開くようになります。
2. 完全に冷めたら中の沈殿物*が取れるよう水を入れ、
セーフティキャップを閉め、本体を軽く振ってください。
※水に含まれるミネラル分やゴミがタンク内に残っている場合があります。
3. セーフティキャップを外して中の水を捨てます。
4. ノズルなど付属品の汚れや洗剤などを水でよく洗い流してください。
5. 本体、付属品とも日陰で乾燥させてから保管してください。
0℃以下になる場所や屋外で保管しないでください。故障の原因となります。



注意

- 1週間以内に再使用しない場合は
タンクに残った水を必ず捨ててください。

お手入れの仕方

■本体

柔らかい布に水を含ませて固くしぼって拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固くしぼって拭いてください。



注意

- 水をかけたり、水に沈めたりしないでください。
- アルコール・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。

タンク内のスケール（水道水に含まれるミネラル分が固着したもの）を除去したい場合は、市販のクエン酸75gを水1.5L（1500ml）に溶かしてタンクに入れ、約8時間放置してください。その後、水で2～3回すすいでからご使用ください。

■付属品

水で洗い流してください。汚れがひどいときは、中性洗剤で洗ってください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
運転しない	●電源プラグがコンセントに接続されていない ●メインスイッチを押していない(オンにしていない)	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ●メインスイッチを押して電源をオンにしてください。
スチームが出ない	●タンクに水が入っていない ●チャイルドロックされている	●給水してください。(P10) ●チャイルドロックを解除してください。(P12)
スチームが十分にでない	●タンクの水が少ない ●十分に熱されていない	●給水してください。(P14) ●ランプが緑になるのを待ってご使用ください。(P12)
ノズルが外れる ノズルががたつく	●正しく接続されていない	●しっかりと差し込んで、正しく取り付けてください。(P11)
ノズルから水が出る	●ホースの中に水がたまった ●スチームが冷えて水になった	●毎回メジャーカップなどに水を取り除いてください。(P13)
セーフティキャップから水、お湯がふき出る	●タンクに水を入れ過ぎている	●1.5ℓ以上水を入れしないでください。(P10)
キャップが外れない	●本体が十分に冷えていない ●ボイラーに圧力が残っている	●十分に冷えるまでそのまま放置してください。(P20)
ゴムのような臭いがする	●ホースが新しいため、臭いがする場合がある	●害はありません。使用しているうちに臭いはなくなります。気になる場合は換気を行ってください。
レディランプが消える	●連続使用でタンク温度が下がるとランプが消え再加熱する	●そのまま使用できます。噴射圧力が弱い場合は、30秒程度待機してからご使用ください。

それでも解決できないときは

ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

セット内容	本体、延長パイプ(×2種)、延長パイプ用ノズル、フロアノズル、フロアノズル用コネクター、フロアノズルカバー(×2)、コンパクトノズル、布カバー(×2)、窓用クリーナー、ポイントブラシ(×3)*、ストレートノズル、アングルノズル、じょうご、メジャーカップ *STM-415Cは×6
-------	---

製品寸法	本体：長さ約42×幅約26×高さ約32cm		
製品重量	約4.5kg(※水を含まず)	セーフティキャップ	1.5気圧で開閉ロック
電源	AC100V 50/60Hz		5.5気圧で圧力開放(水を放出)
消費電力	1350W	温度スイッチ	165℃、185℃(2個)
加熱方式	ボイラー式	温度ヒューズ	240℃
最大噴射圧力	約4気圧	チャイルドロック	ダブルアクション式
タンク容量	約1.5ℓ	電源プラグ	アース付
噴射待ち時間	約14分	電源コード長	4m
連続使用時間	約40分	湯水ブザー	空焚き状態でブザー
スチーム温度	約100℃	感圧スイッチ	圧力調整(3.8～4.2気圧)

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お問い合わせの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

0120-211-299

P200312-024-MOT